

# 令和3年春期富岡第二地区推進連絡会

## 1 日時

令和3年3月28日（日） 14:00～15:45

## 2 場所

富岡会館

## 3 参加者

(地域側) 自治体等地域団体関係	17名
(支援チーム、その他行政側)	
区役所	7名
区社会福祉協議会、地域ケアプラザ	2名

## 4 区長あいさつ（永井区長）

- ◆ 昨年4月に着任しましたが、皆さまにお会いする機会をほとんど持てないまま、一年が過ぎてしまいました。
- ◆ 富岡第二地区では、コロナウイルス感染症拡大防止のため、地域の三大大行事である運動会、ウォーキング、お餅つきなどが中止となってしまった一方で、感染予防の対策をいち早く工夫して実施し、子育てサロンや体操などの取組をいち早く再開していただいたと聞き、大変感銘いたしました。
- ◆ 本日は、地域支援チームの職員が、皆さまの活動のご報告をお聞きし、課題についてご一緒に考えてまいりたいと存じます。よろしくお願いいたします。

## 5 「第4期金沢区地域福祉保健計画策定に向けて」（地域支援チームリーダー） （省略）

## 6 これまでの取り組み状況及び地域課題と次期計画での取組について

（富岡第二地区社協事務局長）

- ◆ 富岡第二地区では、コロナ禍における事業の早期再開を目指し、昨年6月に関係者とともに各活動の運営方法を見直し、コロナ対策として「3密」回避を基本に活動会場である富岡会館使用上の心得を独自に作成、再開要件として利用者に「事前説明会」を実施しました。現在までのところ、一歩ずつですが活動が始まっています。事業の運営者と参加者の皆さまのご理解とご協力に感謝いたします。
- ◆ 次に振り返りシートについて説明いたします。  
令和2年度の地区別計画の振り返り、次に②第3期計画の振り返り、最後に

第4期計画で取り組みたいこと、の順に報告します。

#### 令和2年度地区別計画の振り返り

##### 「健やかな子ども、青少年を育てます。」

- 「フリースペースころころ」は、感染防止対策を行って、7月から再開。9回開催、お母さんが延べ93人、お子さんが100人参加。
- 小学校の通学支援 登校児童の見守り活動を年4回実施。子どもたちから大きな声であいさつをしてくれるようになった。
- 社会を明るくする運動 地区大会は感染拡大防止のため中止。ミニ集会は感染防止対策を行って開催。「世代をつなぐ地域づくり」の講演が好評だった。

##### 「いろいろな行事を通じて地域の連携をつくっていきます。」

- ウォークラリー大会、運動会、もちつき大会は感染拡大防止のため中止。計画通りにできなかった。

##### 「地域で健康づくりを進めます。」

- とみにサロン「ゆりかご」は2回開催、56人参加。今後新型コロナの状況を見ながら実施。
- かもめ体操、はまちゃん体操は9月まで休止。10月からは感染防止対策のため、会場をシーサイドコーポ集会所から富岡会館に変更。大型テレビを導入し、体操内容も変更、時間短縮を行って開催。3回実施し59人が参加。
- ウォーキングについては、完全に交通機関を使わない内容を検討し、コロナ収束後に再開したい。
- グランドゴルフは、感染防止対策を行って10月から再開。6回開催し延べ参加者は200人。
- とみにスリーAサロンは富岡会館とジュピのえんがわの2会場で開催しているが、富岡会館での開催については今年度すべて中止。中止期間中、ゲームの内容や開催時間、人数制限等について実行委員会を開催し意見交換を行った。ジュピのえんがわは2回開催、20人参加。今後4月の再開に向け準備を進めている。

##### 「顔の見えるまちづくりを進めます。」

- 高齢者の見守り活動の配食活動については、感染拡大防止のため中止。安否確認は訪問、電話及びポスティングによる確認に変更。
- 75歳未満の一人暮らし高齢者、夫婦のみの世帯への支援については、各自治会・町内会を中心に検討を進めていく。
- 具体的な活動については、ケアプラザ等の協力を得ながら進めたい。
- 障害児者の余暇活動支援「太陽の森」芋掘り体験は、令和元年度で終

了。今年度は感染拡大防止のため取組みを行わなかった。

- 中途障害者のグランドゴルフについては富岡第二地区の参加者がいなかったため中止。
- 災害時要援護者への支援については、各自治会・町内会を中心に、高齢者の見守り活動などと連動して進めていく。

「地域のさまざまな活動を広く周知します。」

- 広報誌「みんなの輪」を 3 月に発行。地域のつながりを維持していくため発行を続けたい。

### 第 3 期計画振り返り

特に力を入れて取り組んだ内容や分野について

- ① ボーリング大会は参加者の減少や、ボーリング場の閉鎖のため事業内容を見直し、ウォークラリー大会に変更を行ったことで、より多くの方が参加できる取組みとなった。(60 人→250 人)  
また高齢者向けの昼食会は、会場が富岡東地域ケアプラザのためバスによる送迎を行ったが、参加者が少なかったため配食事業に変更した。これにより配食年 2 回を年 3 回とし、1 回 120 食のお弁当を配食することにより、多くの方に配食が可能となった。(40 人→120 人)
- ② 民生委員・児童委員、主任児童委員、保健活動推進員などの声かけにより、子育てサロンころころの参加者が増え、地域の中での子育て世代の交流が活発になった。
- ③ 登校時の小学生の見守りを、地区内 8 か所において実施。見守り活動を行うことで、小学生が積極的に挨拶するなど、地域の交流が活発になるとともに、通学時の事故防止も図ることができた。加えて、シニア層の活躍する場となり、健康づくりにも貢献した。
- ④ 新型コロナウイルス感染防止対策を工夫して行い、可能なものから活動を再開したが、多くの活動が休止しており、地域のつながりを維持するために新たな努力が必要となった。

### その他

- もちつき大会、運動会、ウォークラリー大会のイベントについては、実行委員会形式で行うことにより、地域全体で事業に参画できる体制となり、多くの方が参加する取組みとなったとともに、地域交流も活発になった。

### 第 4 期計画で取り組みたいこと

- ① 第 4 期金沢区地域福祉保健計画の課題として、地域活動の担い手不足が挙げられています。富岡第二地区でも担い手不足について、地域として検討し取り組んでいきたい。

② コロナ禍で地域活動の在り方、地域のつながりづくりを再検討する。

③ 健康づくりを継続する。

→ 第3期中にやりたかったけれどできなかった取組みとして、異世代交流三大イベントの参加者増について、コロナの状況を確認しながら検討したい。また休止している活動について、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を工夫し、再開できるかどうか、関係者と話し合いを続けていきたい。

- ◆ 以上、ご清聴ありがとうございました。

## 7 意見交換要旨

- ◆ 説明の中で、「大規模災害時に近隣で助け合える取組」という項目があったが、地域の中で大規模災害時のことをどれだけの人が真剣に考えているのか、非常に不安に思っている。

富岡小学校の地域防災拠点についても、今年感染症対策を踏まえた区割り訓練をしたが、感染症対策を踏まえて一人当たり普段の倍の4㎡を確保すると、体育館に従来の1/3、50人程度しか収容できない。

十分な避難場所を確保するために、今後第二、第三の避難場所を用意する必要がある。

- ◆ 異世代交流イベントとして従来実施してきたボーリング大会をウォークラリーに変更した件については、青少年指導員から地区社協全体へと担い手も拡大し、企画段階から運営まで様々な方が参画され、また参加者数も増加した。とても良い変更であったと思う。

- ◆ ウォークラリーについては、今年度感染拡大防止の観点から中止したが、やり方次第でコロナ禍でも実施可能であると考えている。皆さんから知恵をお借りして、いろいろ工夫をしてぜひ実施に向けて検討していきたい。

- ◆ 富岡第二地区の子供たち、特に小学生について、南部鼓笛隊が解散したことで事実上子ども会が無くなった。登校班をベースに、子ども会を再組織化していきたいと考えている。子ども会、ではなくもっとハイカラな名前を考え、地区の子供たちが楽しく参加できるような組織を、富岡第二地区としての子供たちの応援体制として、今後議論して作り上げていきたい。  
また一方で、シニアクラブの充実についても検討したい。

- ◆ 担い手不足の解消に向け、今後情報の発信方法について、従来の回覧に加えて、若い方向けに SNS などの活用も検討したい。
- ◆ コロナの中で感染対策を工夫して、各種事業を実施しているが、子育てサロンが一番うまく実施できているのではないか。口コミで広まっており、他地区からの参加もある。地区外住民でも受け入れる体制を継続したい。
- ◆ 登校見守りは、見守り以上の様々な効果が出ており、評価をもっと高くしても良いのではないか。

8 令和3年度区づくり推進費等説明（地域支援チームリーダー）  
（省略）

～閉会～